「夏休み!霞ヶ浦わくわくキッズ」を開催しました!

- □開催日 令和元年7月20日(土) A コース「投網で魚をとろう!」(第4回自然観察会) 令和元年7月27日(土) B コース「霞ヶ浦とふれ合おう!」 令和元年8月4日(日) C コース「虫取りをしよう!」(第5回自然観察会) 令和元年8月10日(土) Dコース「遊覧船に乗ろう!」
- □場 所 A コース 天王崎湖岸(行方市観光交流センター)
 - Bコース 霞ヶ浦湖岸(土浦市田村 自然再生地区B区間) ※霞ケ浦環境科学センター 研修室に変更となりました。
 - Cコース 霞ケ浦環境科学センター
 - Dコース 土浦港周辺(ラクスマリーナ)
- □参加人数 146 名(Aコース 36 名, Bコース 27 名, Cコース 46 名, Dコース 37 名)

□実施結果

霞ヶ浦水質浄化強調月間事業 (7月 15 日~9月1日)の一環として,「夏休み!霞ヶ浦わくわくキッズ」を開催しました。小学生を対象に,霞ヶ浦をまるごと学べる夏休みだけの特別連続イベントとして全4回実施しました。どのコースもキャンセル待ちが出るほど人気でした。たくさんのご応募ありがとうございました!

A コース「投網で魚をとろう!」では、投網とタモ網を使って湖岸に生息する生き物を捕まえました。初めて参加した方も先生の話を熱心に聞き、フナ類やハゼ類、テナガエビなど、多くのいきものを捕まえていました。また、子どもたちの中には、昨年度のわくわくキッズでの投網体験が楽しかったことからもう一度やりたい、と参加してくれた方もいたようです。先生による捕まえた魚のお話のときには、先生を囲んで真剣に話を聞く姿や、積極的に質問をする姿、大きなチャネルキャットフィッシュに歓声を上げる姿などが印象的でした。

Bコース「霞ヶ浦とふれ合おう!」は、台風の影響で湖岸での活動ができなくなったため、センター内でプランクトン観察と工作教室を行いました。

プランクトン観察では、大人も子どもも夢中になって顕微鏡をのぞき込み、楽しく観察ができました。 工作教室ではプランクトンのペーパーモデルを作りました。観察したばかりのミジンコを自分の手で実際に組み立てる作業に熱心に取り組み、ミジンコの生態について、改めて理解が深まったようでした。

Cコース「虫取りをしよう!」では、センターの庭で昆虫採集を行いました。暑い中での活動でしたが、チョウやトンボを中心に、たくさんの昆虫を捕まえることができました。午後には、身近な存在であるチョウを中心に、先生から昆虫のひみつについてのお話があり、大人も子どもも真剣に耳を傾けていました。また、ペーパークラフトの時間には、世界に1つの自分だけのチョウを作ることができ、すてきなお土産となったようです。

Dコース「遊覧船に乗ろう!」では、遊覧船の中で霞ヶ浦について多角的に学びました。実験の時間には、霞ヶ浦から動物プランクトンを採取して観察したり、霞ヶ浦と水道水の違いについて、色や臭いを比

べたりしました。霞ヶ浦の水が浄水場で浄化されることで水道水になっているという話を聞いたときは、 とても驚いた表情を浮かべていました。自由時間には、遠くに見える霞ヶ浦総合公園の風車を眺めたり、 湖上の心地よい風を感じたりと、楽しい時間が過ごせたようです。

4回の体験を通し、「すごく楽しかった」、「大人も勉強になった」など、たくさんの感想をいただきました。

今後のイベント等の開催にあたっては、皆さんからの声を参考にさせていただきます。御参加いただい た皆さん、ありがとうございました。またセンターに遊びに来てくれる日を心よりお待ちしております。

○7月20日(土曜日) Aコース





○7月27日(土曜日) Bコース





○8月4日(日曜日) Cコース





○8月10日(土曜日) Dコース



